



熊田所長(右)と面川看護師

「あんしんかん」の通称でお迎えます = 町地域包括支援センター通称決定 =

このたび、地域の高齢者の総合的な窓口の役割を担っている、地域包括支援センターの通称が「あんしんかん」に決定しました。

この通称は、高齢者のみなさんが、住みなれた地域で「安心」して暮らすお手伝いの機関として選ばれ、専門的な知識を持った職員がみなさんの悩みにいつでもお答えします。お気軽にご利用ください。



ふれあいウォーキングには参加者が大勢

青少年育成の模範のまちへ

= 県青少年育成県民会議会長表彰を受賞 =

福島県青少年健全育成推進大会が、11月28日(水)県文化センターにおいて開催され、その席上で町青少年育成町民会議(木賊政雄会長)が県青少年育成県民会議会長表彰を受賞しました。

今回の表彰は、県内で模範となっている市長村民会議を表彰するもので、今年度で20回を数える「ファミリーふれあいウォーキング」や「少年の主張鏡石町大会」などの活動が認められたものです。



スーパーボールはお湯で変形自在



ハサミを使い上手に工作(ホバークラフト作り)

子どもたちの理科離れの解消に

= 理科体験教室を開催 =

東北地方で初の試みとなる大規模な理科体験教室が12月2日(日)鏡石中学校を会場に行われました。当日は、学校法人工学院大学から教授や学生81名を招き、町内の小中学生など約900人が参加しました。

オリジナルスーパーボール作り、水中カラフルボール作りやろうそく作りなど5つのテーマを体験した子どもたちは、驚きの表情を見せ、また、真剣な目つきで各テーマに取り組んでいました。

世界の中で日本人の理科離れが指摘される中で、子どもたちの理科離れに歯止めがかかるよう温かく見守りたいものです。



プラスチックの説明は少し難しいかな?



3班に分かれ防犯への協力を呼びかける

交通・防犯団体が活動を強化

= 年末年始の事故防止運動 =

事故などが増加する年末年始に備えた啓発運動が展開されました。

12月12日に町交通安全協会(小貫良巳会長)、町交通安全母の会(深谷文枝会長)は、午前の部、午後の部に分かれ、町内の飲食店を訪問し飲酒運転撲滅に向けた運動を実施しました。

翌日13日には、町防犯協会(木賊政雄会長)が町内で啓発運動を実施しました。出動式では、木賊会長が「地域の目を光らせ、犯罪のない明るい町づくりを目指します」と力強くあいさつ、大山達朗須賀川警察署長、小貫良巳町地域安全推進協議会長が続いてあいさつしました。



あいさつする小貫会長



母の会役員、鏡石駐在所員が飲食店を訪問



安全協会では、通勤者を対象にした啓発活動を実施



畑会長(左)から木賊町長に贈呈

冬の観光促進に手助け

= 鏡石ライオンズクラブ白鳥餌寄贈 =

冬の訪れを告げる白鳥が高野池にやってきました。12月7日(金)には、鏡石町ライオンズクラブ(畑幸一会長)が白鳥の餌として、古米1,950キログラムを町観光協会(木賊政雄会長)に寄贈しました。

高野池には、毎年約1,000羽のオオハクチョウ、コハクチョウがシベリヤから飛来し、町内外から多くの観光客を集めます。



会場からは大きな拍手が

学習の成果を披露

= いきいき学級学習発表会 =

いきいき学級の学習発表会は、12月12日(水)町公民館において行われました。

開会式では、町生涯学習文化協会会長常松誠さんが主催者あいさつをし、大河原直博副町長が祝辞を述べました。

合唱や舞踊など約100人、25種目が発表されると、会場からは大きな拍手がわき上がっていました。